

整理番号：

市民活動助成基金交付申請書

2010 年 7 月 15 日

生活協同組合パルシステム東京
理事長 吉森 弘子 様

団体名 COCOくらぶ

代表者名 はるやま しずこ

2010 年度の市民活動助成事業に対する「50 万円上限コース」の助成金を
受けたく、関係書類を添え下記の通り申請いたします。

記

1. 助成金交付申請額

金 500,000 円

2. 今回申請のテーマ、タイトル

子どもの人権を尊重するための連続講座開催

※申請事業の主旨を 30 字以内にまとめて記入してください。

3. 提出必要書類

【提出した書類の項目に印をつけてチェックしてください。】

<input checked="" type="checkbox"/>	2010 年度 申請事業計画書 A - 1 A - 2 A - 3
<input checked="" type="checkbox"/>	団体概要・連絡先 A - 4 A - 5
<input checked="" type="checkbox"/>	2009 年度 活動実績 A - 5
<input checked="" type="checkbox"/>	2009 年度 事業報告書・会計書類 ※但し 2010 年度活動予定の団体は当該年度のみ
<input checked="" type="checkbox"/>	2010 年度 収支予算書・事業計画書
<input checked="" type="checkbox"/>	定款・規約・会則など
<input checked="" type="checkbox"/>	役員名簿
<input checked="" type="checkbox"/>	会報・パンフレット (提出は任意です)
<input checked="" type="checkbox"/>	その他 [パソコン・周辺機器見積り書]

2010年度 申請事業計画書

団体名	COCO くらぶ
申請事業名	子どもの人権を尊重するための連続講座開催
申請金額	500,000 円 (事業総額：900,000円)
実施予定期間	2010年 9月1日～2011年 3月 31日

1. 助成を必要とする理由（この事業が社会にとって必要とされる理由。）

2008年度より毎月講座や映画会を通じて、子どもの人権について、ひとりひとりが社会の中で何ができるかを模索し、提言する活動をすすめてきました。多方面からの講師を呼ぶことで、子どもたちの置かれている現状を学び、講演を聴くだけでなく、参加者も質疑応答に関わることで、より理解を深めることができました。参加者数も回を進めるごとに増え、のべ500名を超える人が参加しました。この講座は学生を中心とした多くのボランティアに支えられてきており、今後より充実した啓発の機会を設けられると期待しています。その一方で、参加者数にあわせた会場の拡大、機材などの拡充が迫られています。また、増加する手伝いをしてくれるボランティアへの新たなトレーニングの実施など、イベント実施のための関係者のマネジメントが急務となっています。さらに、世代や性別を超え、多くの方に参加していただくために、チラシの配付や行政との協働も視野に入れながら、広報の拡大も予定しています。

2. この助成によって期待される成果・効果

※団体の特長、団体または申請された事業の今後の継続・発展にどのように寄与するかなど積極的にお知らせ下さい。

活動の一つとして、電話やメールによる子どもたちからの相談を受けています。子どもの被害者支援するほか、被害にあう前にアドバイスを行なうことで、予防をめざしています。相談内容については現場の声として、啓発を目的に、個人情報の保護をしながら、発信しています。現場の声を聞くことで、参加者がより問題を身近なものとしてとらえ、一人でも多くの被害者たちの声をすくいとれるようにしていきます。講座開催の体制を強化することで、より広範囲での被害者支援が可能になると考えています。そのことで、講座は情報交換や新規取り組みのきっかけとなり、そのことが同時に当団体の広報に寄与しています。講座参加者と子どもたちが健やかに成長し、安心して生活できる地域社会について、継続して考えていく講座にしたいと考えています。

3. 2010年度 申請事業計画

←エクセルの書式あります

整理番号：

	事業の進行	助成金の使途 ※4.の表と連動して記入してください。	
		使途	金額
2010年 4月			
5月			
6月			
7月	具体的な内容・申請備品の活用方法も明記してください。		
8月			
9月		① 印刷製本費 (印刷代他) ② 備品購入費 (パソコン・周辺機器他)	20,000 円 120,000 円
10月	講座開催① 具体的な講演会内容・講師・会場もご記入ください。	① 講師料 ② 旅費交通費 ③ 人件費 ④ 使用料及び賃借料 (会場料) ⑤ 消耗品費	10,000 円 2,500 円 40,000 円 5,000 円 2,500 円
11月	講座開催② ※すでに作成した配付予定のチラシ (広報媒体) も添付してください。	① 講師料 ② 旅費交通費 ③ 人件費 ④ 使用料及び賃借料 (会場料) ⑤ 消耗品費	10,000 円 2,500 円 40,000 円 5,000 円 2,500 円
12月	講座開催③	① 講師料 ② 旅費交通費 ③ 人件費 ④ 使用料及び賃借料 (会場料) ⑤ 消耗品費	10,000 円 2,500 円 40,000 円 5,000 円 2,500 円
2011年 1月	講座開催④	① 講師料 ② 旅費交通費 ③ 人件費 ④ 使用料及び賃借料 (会場料) ⑤ 消耗品費	10,000 円 2,500 円 40,000 円 5,000 円 2,500 円
2月	講座開催⑤	① 講師料 ② 旅費交通費 ③ 人件費 ④ 使用料及び賃借料 (会場料) ⑤ 消耗品費	10,000 円 2,500 円 40,000 円 5,000 円 2,500 円
3月	講座開催⑥	① 講師料 ② 旅費交通費 ③ 人件費 ④ 使用料及び賃借料 (会場料) ⑤ 消耗品費	10,000 円 2,500 円 40,000 円 5,000 円 2,500 円
		合計	500,000 円

具体的な金額・回数を記入してください。
 (記入例の2500円の内訳) ×6回 理番号：

4. 助成金の主たる使途

項目	使途	金額 (単位: 円)	
		必要経費	内助成金活用額
①講師料	講座6回分	120,000円	60,000円
②旅費交通費	講師交通費 講座打ち合わせ時	30,000円	15,000円
③使用料及び賃借料	講座会場費6回分	50,000円	30,000円
④備品購入費	パソコン・周辺機器他	150,000円	120,000円
⑤印刷製本費	チラシ印刷・デザイン料他	40,000円	20,000円
⑥消耗品費	紙・インク・文具他	30,000円	15,000円
⑦人件費	スタッフ人件費	480,000円	240,000円
	人件費について 単価・回数(日数)・対象者など (記入例40,000円の内訳) ×6回など 内訳が明確になるように記入してください。		
	合計	900,000円	500,000円

以下の項目名でお書きください。

項目	使途
講師料	講師への謝礼など
旅費交通費	公共交通機関・タクシー・駐車場代・ガソリン代など
使用料及び賃借料	会場費など
事務所維持費	家賃・光熱費など
備品購入費	パソコン・PC周辺機器など
印刷製本費	印刷・製本・デザイン料など
消耗品費	紙・インク・文具など
人件費	職員人件費・アルバイト代など
通信費	切手・プロバイダー使用料など
運搬費	宅配便代など
その他	上記にあてはまらないもの

購入予定品の見積り書、
 スペックまた必要となる
 根拠がわかるように
 してください。

※この欄に書ききれない
 場合には、見積り書と
 もに別に添付してくだ
 さい。

「使途」については **必ず**

その根拠となるものを具体的な形で提示・添付してください。

(A4サイズで提出をお願いします。コピーでもかまいません。)

整理番号：

団体概要・連絡先

団体名	フリガナ ココクラブ Coco くらぶ					
団体の所在地	〒160-8512 新宿区四谷 4-28-8 PALT ビル 8F TEL : 03-5363-3076 / FAX : 03-5363-2693 E-Mail : paltokyo-shimin@pal.or.jp					
代表者名	フリガナ 氏名 : はるやま しずこ (役職名 : 代表)					
本助成金担当者 連絡先	フリガナ 氏名 : 同上 〒 <連絡可能時間 10:00 ~ 16:00> TEL : / FAX : E-Mail : / 携帯番号 : 090-●●●●●● <u>※事務局から発信する「メールニュース」に登録可能なアドレスをご記入ください。</u>					
団体 URL	http://www.paltokyo-shimin.jp					
団体設立年月日 (もしくは設立予定日)	(西暦) 2005年 7月 1日					
法人格取得日	(西暦) 年 月 日 (NPO 法人申請中 7月現在)					
会員数	本会員 : 1000名 / 賛助会員 : 名					
機関会議開催頻度	年 4回 (会議名 : 運営会議) ※理事会等書き込んでください。					
2009年度収入の内訳 ※ 該当する項目のみ 記入してください。	収入	金額 (単位 : 千円)	収入	金額 (単位 : 千円)		
	寄付金	2,000	助成金・補助金	1,350		
	会費		その他			
	独自事業収入	200				
活動分野 (複数選択可)	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 1. 保健・医療・福祉増進 2. 社会教育推進 3. まちづくり推進 4. 環境保全 5. 学術・文化・芸術・スポーツ振興 6. 地域安全 7. 子どもの健全育成 8. 人権擁護・平和推進 9. 国際協力 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 10. 男女共同参画社会推進 11. 情報化社会発展 12. 科学技術振興 13. 経済活動活性化 14. 消費者保護 15. 市民活動・NPO 支援 16. 職業能力開発・雇用機会拡充支援 17. その他 [] </td> </tr> </table>				<ul style="list-style-type: none"> 1. 保健・医療・福祉増進 2. 社会教育推進 3. まちづくり推進 4. 環境保全 5. 学術・文化・芸術・スポーツ振興 6. 地域安全 7. 子どもの健全育成 8. 人権擁護・平和推進 9. 国際協力 	<ul style="list-style-type: none"> 10. 男女共同参画社会推進 11. 情報化社会発展 12. 科学技術振興 13. 経済活動活性化 14. 消費者保護 15. 市民活動・NPO 支援 16. 職業能力開発・雇用機会拡充支援 17. その他 []
<ul style="list-style-type: none"> 1. 保健・医療・福祉増進 2. 社会教育推進 3. まちづくり推進 4. 環境保全 5. 学術・文化・芸術・スポーツ振興 6. 地域安全 7. 子どもの健全育成 8. 人権擁護・平和推進 9. 国際協力 	<ul style="list-style-type: none"> 10. 男女共同参画社会推進 11. 情報化社会発展 12. 科学技術振興 13. 経済活動活性化 14. 消費者保護 15. 市民活動・NPO 支援 16. 職業能力開発・雇用機会拡充支援 17. その他 [] 					
主な活動内容 /事業内容 (30字程度)	電話による相談支援から、講座を開催による啓発を通じて子どもの人権を守るために活動しています。					

整理番号：

<p>団体設立の経緯 (沿革)</p>	<p>2005年7月 子どもの人権問題に対して研修していた2人が、大学卒業後に設立 2006年 助成金を得て、事務所を立ち上げる 2007年 通話料無料に電話相談支援開始 2008年 ●●区男女平等参画推進センターと協働で、冊子「子どもの人権を守ること」 を発行。講座・映画会を開催。 2009年 相談件数は100件。そのうち、直接支援は20件。 定期的に講座を開催し、1500名の参加を得る。</p>
-------------------------	---

2009年度活動実績 [400字以内]

相談支援

1. 電話による相談：週5日開設。年間相談件数330件。
2. 直接支援：緊急時の保護や医療福祉、法的支援、生活の援助を行なった。支援を終了したケースは計24件

啓発と研修

2000名の支援者や警察の方々に子どもの人権に関する情報提供と研修を行なった。
 (内訳：政府・警察関係者450人名、NPOやシェルター、福祉行政関係者50名、大学生350名、
 その他1150名)